U-138 MG

300363

□要

□明

□の細胞株は、1966年から1969年にかけてJ. Pontenらによって単離されたU-87-MG ´ U-118-MG ´ U-373-MGなど、悪性神経膠腫に由来する数多くの細胞株の一つである。U-87-MGとは形態が異なり、増殖速度が遅い。 U-138-MGはU-118-MGに強い類似性を示し、少なくとも6本の誘導体マーカー染色体を共有している。

ティッシュ	脳
病気	アストロサイトーマ
転移部位	該当なし（原発性頭蓋内腫瘍、遠隔転移なし）

用途

膠芽腫／星細胞腫の研究；グリア腫瘍の生物学；放射線感受性；化学療法の評価； U-118 MG（共有マーカー染色体）との比較； NF-κBおよびEGFR経路に関する研究

同義語

- U-138MG
- U-138-MG
- U138-MG
- U 138 MG
- U138MG
- U138
- 138 MG
- 138MG

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	非遺伝子組み換え

GMOのステータスに関する詳細

No genetic modification; wildtype glioma cell line isolated by J. Ponten et al. (1966–1969)

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	多角形
細胞の種類	グリア細胞（アストロサイト）

核型

数個のマーカーを持つ半倍体から5倍体であり、幹線の染色体数は3倍体に近く、2S成分は9.8%である。5つのマーカー［t(11,5) ´ t(8q,4) ´ t(19,?18) ´ M1 ´ M2］はほとんどのSメタフェースに共通であった。4番染色体は全てのSメタフェースに1本ずつ見られた。染色体構成は細胞間で非常に均一であった。表現型頻度積： 0.0511

倍増時間	約48~72時間（U-118 MGよりも増殖速度が遅い）

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

U-138 MG（サイシオン カタログ番号 300363）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0020

発現と感受性

抗原発現

血液型 A, Rh+

アイソザイム

Me-2，1，PGM1，1，PGM3，1，ES-D，1，AK-1，1，GLO-1，1-2，G6PD，B，

取り扱いと飼育

培地

DMEM，w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3，w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3-5ml，T75フラスコでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコでは1-2ml，T75フラスコでは2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

分割比率	1～3
播種密度	1×10^4 細胞/cm^2
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10^4 細胞/cm^2の密度で播種し、最初の培地交換を行う前に、少なくとも 24時間かけて細胞の付着を待つ。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがない □とを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、50%基礎培地＋40%FBS＋10%DMSO、またはCM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用する。□の培地には、回復を促進し、凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤が含まれている。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	47年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守する □とが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。□れは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能である□とを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合している□とを保証します。
詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB